

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

## Peace Through Service

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康  
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30  
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551  
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

### 2013 June 19

■ 2012~2013年度方針

「楽しいロータリーライフ

深めよう友情 広めようロータリーの輪」

### NO.45

#### 例会報告

- 第1995回例会 平成25年6月19日(水) 雨
- 6月は親睦活動月間
- ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員  $\frac{106}{(100)}$  名中 出席74名

出席率74.00% 修正出席率82.02%  
(6月5日分)

#### ●ビジター紹介

後藤 真君(あまRC) 外2名

#### ●ニコボックス

「富島先生、加藤先生、中野さん、山田和弘さんご尊顔を拝し奉りに参りました。ありがとうございます。」 あまRC 後藤 真君、山田謹一君  
「本日、卓話をさせていただきます。皆様なにとぞ、お手やわらかに願います。」 吉田正道君  
「あまRCの後藤さん、山田さんのご来訪を心から歓迎します。」 富島照男君  
「皇太子スペイン訪問に因んで2日間だけサラマンカ大学で歓迎会を開催する為に渡西しました。時差ボケがきついです。」 谷 喜久郎君  
「明日、20日木曜日、赤瀬さんの送別会を開催致します。是非ご参加下さい!!場所はリベール18:30からです!!2次会からの参加もOKです。」

間地 寛君

「内間さん、宮古島旅行で大変お世話をかけました。楽しい旅でした。武田さん、二村さんにも感謝。」

吉田正道君

「久しぶりに出席しました。」 加治佐健二君

本日のニコボックス	7件	23,000円
累 計	243件	2,542,000円

#### 中村幹事報告

#### ▽当クラブ行事予定

- ・6月26日(水) 新旧理事会をか茂免にて開催します。  
今年度 17時~17時30分  
次年度 17時30分~18時

新年度

- ・7月24日(水) ウェスティンナゴヤキャッスルにて2000回記念例会 18時~。

※本日ご案内をお配りしております。

#### 丸山弘昭副会長挨拶

#### 高齢化社会におけるビジネスの有り方

本日は、高齢化社会を迎えた日本でこれからの時代にあったビジネスのあり方について今後の皆様の事業を考える上で参考になればという思いで、話をさせていただきます。

よく言われる話ですが、日本の生産年齢人口(15~64才)は1995年をピークに年々減少し、当然高齢者は増え続けています。このような高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の顕在、潜在ニーズは様々なものが考えられます。

潜在、顕在ニーズを探る事業活動は一般的にはマーケティング活動でといます。

お客様の視点に立って時代を先読みし、市場あるいは顧客が要求するものは何かを追求することがマーケティング活動というわけです。

このマーケティング活動をわかりやすく表現すると「不」がキーワードではないかと思えます。「不」とは、お客様、消費者が抱えている、不満、不便、不安といったことん考えることです。

一般に消費者は物は十分満たされています。したがって、これからの時代は物よりも物に付加されたサービス、解決策を提供することがビジネスの基本になると思えます。

顧客価値を提供する、お役立ちこそがビジネスの基本といった話は皆さんも良く聞かれています。

ここで、一つの事例をご紹介させていただきます。この会社は家電製品を町田市、相模原市で販売しているヤマグチという会社です。かつてこの会社はナショナルショップの店として複数店経営していましたが、山田、ベスト電器といった大手家電量販店の進出で経営が苦境に追い込まれていました。

苦境に立たされた山口社長はここで思いきった経営に戦略転換します。とった戦略は安さで家電品を購入する顧客を捨て、お金にゆとりのある、高齢の富裕層を大事にする戦略です。

高齢の顧客から電球1個の注文があっても、お届けにお伺いして取り付け作業をしてあげるのです。あるいは、1週間家を空けるので、留守中の郵便受けの郵便物を取りに来てもらいたいといったお客様の要望にも喜んでお応えするのです。

つまりヤマグチはお客様の生活する上でのお困りごとを解決し、その行為から家電商品も購入していただいているのです。

このようなサービスを求める顧客は値段でなく、困ったときの支援サービスに顧客価値を置いているため、ヤマグチでは家電量販店よりも値段が高いために、もかかわらずお客様に家電製品を購入していただけるのです。

たとえば和合クラブでも天野社長のツバメタクシーさんは早くから介護タクシーに取り組みられていますが、今後は高齢者の生活支援タクシーに変化していかれるのでは無いでしょうか。

以上のことが高齢化社会のなかでのビジネス展開のヒントになれば幸いです。

## 卓 話

### 会計が見た和合ロータリーの五年間

会員 吉 田 正 道



#### プロローグ

坪井会長は来週に、相撲でいえば千秋楽結びの一番の会長卓話をひかえて晴れやかな表情でおられると思いましたが、残念ながら本日は欠席ということで用意してきた会長賞賛の卓話の内容を少し変更しなければならなくなりました。

昨年の暮れに天野倅明プログラム

委員長より卓話者の指名をいただきました。ありていに申し上げると、わがクラブの例会場の陸の孤島、この役員席で5年間、会計という地味な役割、出番のないわたしを慮ってのご指名だと思えます。ありがたいことです。

最初に自己紹介と申しますか、私の名前の由来からお話いたします。人の名前は、誕生時にご両親、ご親族がこの赤子に幸多かれと名付けるもの。

わがクラブで、ファーストネームの読み方の難しい会員がいらっしゃいます。近藤先生は、近藤東臣(はるおみ)、岩田さんは玄知(けんじ)さん、一柳幸(おさむ)さん、天野倅明(よしあき)さん、天野さんの名前の倅(よし)は往年の美人女優、李香蘭(リ・シャンラン、リ・コウラン)本名山口淑子(よしこ)、この方の名前を知っておられる方は、相当なご年配です。この淑(よし)と天野さんの倅(よし)は偏が「にんべん」と「さんずい」で違いますが、読み方は一緒。私の名前、吉田正道(よしだまさみち)。よく「ご実家はお寺さんですか?」と聞かれました。

あるとき、この名前が仏教に由来することを知ったわけです。仏教の教え(宗教にとどまらず、道徳、科学、数学、芸術、音楽など仏教文化が日本の中に生き続けている)経典の中に四諦八正道(したいはっしょうどう)というのがあります。これが私の名前が仏教に由来するところです。正道というのにはゴルフでいうならばフェアウエイ。ただし私のゴルフはフェアウエイはずしっぱなし。飛ばず、のらず、よらず、入らずのまさにゴルフ四苦八苦。下手の横好きですが、ゴルフは実にフェアなスポーツです。その故は、多彩なハンディキャップ制にあります。技能ハンディ、老若男女(ティーショットの赤、ゴールド、フロント、レギュラー、バック)、重量ハンディが無かったのは幸いです。球技で対戦相手と

面と向かわないのはゴルフ。野球、サッカー、バレー、バスケットなどなど敵方のあるものとは違います。また、自分と自然(天候、四季、草木)との闘いなど魅力があります。

#### エピローグ

ここからが本題です。私が会計に指名されたいきさつは、丸山さん(6年間会計)の声かけから始まりました。わがクラブには公認会計士(中浜さん、山本秀樹さん、実は伊藤勝康さんも)、税理士(浅野さん、板谷さん、小栗さん、小松さん、佐藤さん、山田明紀さん)の諸氏が多々おみえになるなかでの指名。おかげさまでロータリー活動がよく理解できました。

わたしが仕えた5代の会長、幹事さんの各年度での会計が見た和合ロータリーの5年の話を概説いたします。

谷、片桐年度は「分区大会年度」。当代随一の傾奇者(かぶきもの)、平成の伊達正宗か前田慶次郎か、谷会長のもとで大成功をおさめました。臨時の出費は300万円、前年度の会長岩田さんが準備をしてくれていました。収支は黒字。そして「チャレンジ110」のスローガンを掲げての会員増強。のちのクラブ財政安定のスタートをきったわけです。

近藤、横井年度は「財政規律回復年度」。未納会費問題に果敢に取り組み処理され管理経費削減も実行されました。横井幹事にはご苦労かけました。感謝。年末家族会は、国立音大5人組「レジェンド」のおしゃれでジェントルなオペラショーで楽しく過ごしました。春の家族会は山人山荘、収支は当然ながら黒字!感謝。

加治佐、林年度は「会員拡大年度」。年度開始前、年度中とも波乱の年でした。極めつけは東日本大震災。40周年事業として前倒しの義援金一千万円を出損。年末家族会は、イリュージョンショー、収支尻はこれも黒字。会員拡大にまい進し、財政基盤は盤石となりました。感謝。

天野清美、端山年度は「40周年記念年度」富島実行委員長のもと東日本大震災義援による予算縮小の中、40周年記念夜間例会を実施、ご夫人同伴、ケンバルディスと和合オールディーズのコラボで楽しみました。収支尻は想定外の連続にもかかわらず、51,334円の本会計補てんで終了!お見事。

坪井、中村年度は「平和な安定財政年度」前年度までに確立した財政基盤のもと、パックスツポイーナともいうべき平和な年度でした。家族会はジャズギタリストの吉田次郎さんのジャズセッションと豪華景品。家族会はボーリング大会および豪華景品。果たして収支結果は?赤か黒か?これは次年度にて発表、乞うご期待。

例会	月日	今後の予定
第1996回	6.26	坪井和義会長挨拶
第1997回	7.3	鷲塚貞長新会長挨拶

○このウィクリーは再生紙を使用しております。